

2025 飛翔 栃木県産業界

日米の関税問題に、人手不足、新技術の台頭など、中小企業を取り巻く環境は絶えず変化を続け、対応を迫られている。製造業が県内経済をけん引している栃木県は、多彩な施策や拠点を用意し、中小企業の活動をバックアップしている。経済のさらなる躍進へ向け、県は施策や人、資金などあらゆる方向から、地元企業の成長を後押しする。



県は、集積する3産業に、未来技術を掛け合わせて成長加速を促す。自動車、航空宇宙、医療福祉機器の「次世代ものづくり」は、優れた技術や産業集積に強み。戦略3産業は、活用と未来3技術（AI・IoT・光学、環境・新素材）の活用で、今後のものづくり産業の成長を加速する。

「戦略3産業」を重点支援

県は、2025年度を最終年度に「ものづくり産業躍進プロジェクト」を進めている。このプロジェクトは、県内に集積している自動車、航空宇宙、医療福祉機器産業を「戦略3産業」と位置づけ、この3産業への重点的な支援を実施。さらにAI（人工知能）・IoT（モノのインターネット）に対応する25年度、自動車産業においては、航空宇宙産業に携わる企業を紹介する事業を始めた。航空宇宙産業に携わる県内企業が、高水準な事業をPRした。医療福祉機器産業では、医療系メーカーなどの連携を支援。11月28日に「とちぎ発」本郷展示商談会を、東京都文京区の医科器械会館で開く。文京区本郷エリアには多くの医療機器メーカーが拠点を設けており、販路開拓につなげた。また、県内中堅・中小企業のイノベーション創出による課題解決を目指す「イノベーションエコシステムプロジェクト」も実施している。10月31日、企業等の課題等を発表する「リバーシティ」をCIC Tokyoで開く。イノベーションを求め、企業とスタートアップなどのマッチングを図る。



「とちぎ航空宇宙産業企業見学会」では、県内で航空宇宙産業に関わる企業がフースを出展

米相互関税に関する支援連絡会議を発足

影響の現状把握や情報共有など協議

県は4月に、第1回「米相互関税等に係る中小企業等支援連絡会議」を発足させた。関係機関の連携を強め、米国の相互関税による影響の現状把握や情報共有、影響を受けた県内中小企業の支援などについて協議する。7月に開いた第2回会議では、県内企業を対象に同月に実施した「関税の影響に関する第2回アンケート」の調査結果を公表した。4月実施の第1回に比べて、影響を受けている企業が5割増え、回答全体の14%を占めた。関税の影響は出始めていることがうかがえた。関税への今後の対応としては「コスト削減・効率化」に取り組むものとしていた企業が第1回より増えた。今後も必要に応じて、会議は開催予定だ。これからの協議を重ね、県内企業にとって関税がなるべく大きな影響を及ぼさないような方向性を探る。

とちぎビジネスAIセンターを設置

AI活用 個別相談 無料受け付け

AI（人工知能）の活用やデジタル変革（DX）の推進は、これからのさらなるビジネスの発展にとって欠かせないテーマだ。栃木県は「とちぎビジネスAIセンター」を設置。運営を栃木県産業振興センターに委託し、県内企業のAI、IoTといった新技術の導入、デジタル化などを支援している。宇都宮市ゆいの杜に立地する「とちぎ産業創造プラザ」にあるとちぎビジネスAIセンター。この中にとちぎビジネスAIセンターがある。センターにおける活動は「普及啓発」「相談対応」「人材育成」「導入支援」を四本柱としている。IoT機器を20機種程度展示し、来場者が体験・体験できるスペースを用意。展示機は半年に一度のペースで入れ替えている。「技術が自社の業務にどのように適用できるか」「技術で何が解決できるか」などという疑問に対する個別相談を無料で受け付けている。専門的なアドバイスも実施している。最新動向を学べるワークショップなどといった人材育成研修を実施するほか、県内支援機関の紹介や補助金に関する情報提供など、技術導入支援も展開。2025年度からは経済産業省が推進する「DX認定」取得に向けた研修やIoT導入補助金の活用を促す伴走支援も開始した。また「出張AIセンター」と題して、県内の商工会議所や商工会と連携し、相談コーナーの設置や展示機の一部を出展するなど、県内各地でのデジタル化も支援している。21年に開所したとちぎビジネスAIセンターには、24年度までに累計で2179社4343人が来場した。来場者は年を追うごとに増加傾向にあるという。デジタル化は生産性向上の解決手段として不可欠であることから、これからの支援の手を緩めず取り組む。

産業活性化金融対策費

人材確保・育成と生産性向上が対象

人材の確保は、全国どの企業にとっても大きな課題となっている。もちろん、栃木県内の企業にとっても同じことが言える。県は制度融資に新しく「人材確保等促進融資」のメニューを2025年度に追加した。このメニューは県内に事業所を持つ中小企業者や中小企業団体が利用できる。事業所であれば、本社でなくても問題ない。農林漁業や金融・保険業等以外の業種が利用できる。人材確保や人材育成、生産性向上の取り組みに必要な運転資金や設備資金が使途となる。人材確保のための賃上げ、社内研修の実施や社外研修への参加費の負担・補助のほか、DXを進めるための機械やデジタルツールの導入、社内研修所やトイレといった女性が働きやすい職場環境の整備などへの利用を想定している。融資限度額は1億円。県の担当者は「人材確保と育成、生産性向上の取り組みは、県内企業にとっても大きな課題になっている」と認識し、メニュー追加を決めた。このメニューは、県内の金融機関が窓口となっている。

人材の確保は、全国どの企業にとっても大きな課題となっている。もちろん、栃木県内の企業にとっても同じことが言える。県は制度融資に新しく「人材確保等促進融資」のメニューを2025年度に追加した。このメニューは県内に事業所を持つ中小企業者や中小企業団体が利用できる。事業所であれば、本社でなくても問題ない。農林漁業や金融・保険業等以外の業種が利用できる。人材確保や人材育成、生産性向上の取り組みに必要な運転資金や設備資金が使途となる。人材確保のための賃上げ、社内研修の実施や社外研修への参加費の負担・補助のほか、DXを進めるための機械やデジタルツールの導入、社内研修所やトイレといった女性が働きやすい職場環境の整備などへの利用を想定している。融資限度額は1億円。県の担当者は「人材確保と育成、生産性向上の取り組みは、県内企業にとっても大きな課題になっている」と認識し、メニュー追加を決めた。このメニューは、県内の金融機関が窓口となっている。

株式会社 深井製作所
〒326-0005 栃木県足利市大月町465-3
TEL.0284-40-2020 FAX.0284-40-2025
URL <http://www.fukai.co.jp/>

RHEON 本社/〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町2-3
レオン自動車株式会社 ☎028-665-1111 ✉info@rheon.com

株式会社 藤井産業株式会社
建設システム営業本部
〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3
TEL:028-662-6022 FAX:028-660-9970 <https://www.fujii.co.jp>

KIKUCHI 高精度歯車
JISQ9100・ISO14001 認証取得
開発段階からご相談ください
深い経験とノウハウで最適な提案・製作が可能です。
<http://www.kikuchigear.co.jp>
菊地歯車株式会社 〒326-0332 栃木県足利市福高町726-30
TEL 0284-71-4315 FAX 0284-72-6519

株式会社 野中工業所
精密加工 MC加工 穴あけ加工
〒326-0142 栃木県足利市小俣町15-16
TEL.0283-22-2709

株式会社 シンデン
熱プレスレンタル
www.7311.jp
試作・成形などで、当社に使いに来ませんか？
種類 熱プレス(〜320℃) 冷プレス
サイズ 650×1350mm 650×1350mm
初日料金(料金は税別) 60,000円 20,000円
※その他のサイズもあります。詳細はお問合せ下さい。
▲熱プレス ▲冷プレス
～やわらか樹脂の加工～
栃木県小山市南部 間々田駅 東4km
TEL 0285-27-7311

TOYOTA WOODYOU HOME
〒320-8541 栃木県宇都宮市ノ沢町256-7 ☎0120-115-109
<https://www.toyota-woodyou.co.jp/>

株式会社 正和
本社 TEL.0282-22-0653 小山工場 TEL.0285-49-2261
北海道工場 TEL.0164-36-2001 神戸工場 TEL.078-940-1051
SHOWA BRIGHTEN METAL(THAILAND) TEL.+66-38-027520

株式会社ダイサン
傾斜台で荷物を持たずに乗替える
省力削減・時間短縮
〒326-0142 栃木県足利市小俣町15-16
TEL.0284-63-2287 FAX.0284-63-2297

YUU YUU WORLD
株式会社 ユーユーワールド
<https://yuuyuworld.com/>
Logistics Temp staffing
物流・貿易サービス 総合人材サービス
倉庫・通関・保税蔵置場 国際輸送・流通加工
人材派遣・業務請負・職業紹介
キャリアアップ支援
セカイへつながり、ミライをひらく。

株式会社 本郷精巧
ゴム金型、治工具
〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3
TEL.028-662-6022 FAX.028-660-9970 <https://www.fujii.co.jp>

株式会社 花塚製作所
あらゆる種類の液体輸送に
—シンプルな機構、洗浄が簡単—
ステンレス ルーツポンプCFシリーズ
化学・化粧品、薬品、食品など
新鮮さを送る液体輸送に
お役立て下さい。
新鮮さをそのまま送る
定量自動充填機もあります。
詳しくはカタログをご請求下さい。
本社・工場 宇都宮市宝木町1241番地 ☎028(665)2831 FAX 028(665)1957
大阪営業所 大阪市淀川区西中島6-4-13 ☎06(6885)8770 FAX 06(6885)8772
URL: <http://www.hanatsuka.co.jp> E-mail: eigo@hanatsuka.co.jp

宇都宮大学

地域の知の拠点として、 地元経済団体・企業と連携



栃木県の知の拠点、宇都宮大学

栃木県内にある唯一の国立大学である宇都宮大学は、地域の経済団体と連携し、地元企業と共同研究部門を開設している。地域の知の

「企業経営研究会」を設立

「企業経営研究会」を8月に設立した。栃木県

池田幸子氏は「地域企業の持続可能な発展を後

押しつつ、大学の知と人材を地域に還元し、産学官連携の新たなモデルを提示するものと確信する」と意気込んだ。

効期間とするが、特段の



「宇都宮大学・TKC AIソリューション共同研究部」開設の記者会見で握手する池田幸子氏（右）と飯塚真樹TKC社長

結んだ。産学官連携の一環だ。

協定は知的資源や人材、施設を活用し、地域の持つ課題への対応や人材育成、共同研究などの実施によって学術研究と地域産業の振興と発展を寄与することが主たる目的。締結から3年間を有効期間とするが、特段の

機能を追求したユニットパーツを鍛造から機械加工、組立まで社内一貫生産

- ・主要製品：建設機械部品、農機具部品、車両部品、金型・治具
- ・生産材質：鉄鋼品（FC、FCD）、アルミ品（ADC12）
- ・自社製品：産業装置（洗浄機、試験機）

株式会社 ニッコークリエイト 本社工場 〒328-0113 栃木県栃木市都賀町合戦場490 TEL 0282-27-5011 FAX 0282-27-8238

独自技術を駆使し、様々なニーズにお応えします

C&E-plating 桑名商事株式会社 <http://www.kuwana907.com>

〒321-4345 栃木県岡部市寺内1493-1 TEL:0285-82-4638 FAX:0285-84-7118 E-mail: info@kuwana907.com

シンテックス シンテックスは宇都宮プレックスのオフィシャルスポンサーです

うつのみや表参道スクエア 1階ショールームで 楽な階段の昇降体験しませんか？

栃木県宇都宮市馬場通り4-1-1 うつのみや表参道スクエア1F

お問い合わせ ☎ 0120-657-556

〒329-1412 栃木県さくら市喜連川1114 TEL:028-686-6353 <https://www.syntex.co.jp>

100年先も 栃木を 運び支える

フォークリフト販売・レンタル・総合メンテナンス
栃木小松フォークリフト株式会社

〒321-0911 栃木県宇都宮市問屋町3172-36 TEL:028-656-7111

日本ブレーテック

めっき技術で新しい世界を切り拓く

our cutting-edge plating technologies develop a new world

量産品目 金めっき、銀めっき、亜鉛めっき、すずめっき、ニッケルめっき、鉄めっき、銅めっき、化成処理

試作開発工房 お客様にお使いいただける試作専用ラインで、博士号を持つ担当者と共に新しい製品の研究開発のお手伝いが出ます。

日本ブレーテック株式会社 〒329-2756 栃木県那須塩原市西三島7丁目334番地 電話:0287-36-1050(代表) FAX:0287-36-7167 <http://www.n-platec.com>

Sureであること

IA Japan JCSS ISO9001:2000

当社は認定基準としてJIS Q 17025(ISO/IEC 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。

JCSSを運営している認定機関(IA Japan)は、アジア太平洋試験所認定協力機構(APAC)及び国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。

当社は国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0188は当標準準の認定番号です。

電子計測器・度量衡の校正 株式会社 宝栄

〒329-2756 栃木県宇都宮市宝本町1192-27 TEL:028-665-4494 FAX:028-665-4495

キャリブレーションセンター 栃木県宇都宮市石那田町140-3 TEL:028-678-5445 FAX:028-665-5667

<http://www.houei.jp> E-mail info@houei.jp

産業団地 地の利の良さ、 住みやすさ訴求



この秋に予約分譲案内開始を予定している「みぶ中泉産業団地」



「あしかが久保田産業団地」は、アークエスの良さと住みやすさなどが魅力だ

（東京都中央区）および新日金ホールディングス（HD）、栃木県佐野市）と、土地譲渡予約に関する協定を結んだ。神商精密は工場ができた次第、同市内に本社を移転予定。新日金HDは、同市内に本社を置くグループ会社の真岡スチール加工が新本社工場を建てる。中村和彦市長は「本社機能ごと市内に入ってきてくれるのはいい」と話した。栃木県はこれまでも産業団地を造成し、多くの企業立地を目指し、

みぶ中泉産業団地 区画パターン選択方式で分譲

栃木県には多くの産業団地が存在し、分譲を控えているものもある。東京から60〜160キロに位置する地の利の良さや、台風や洪水などの自然災害リスクが少なく、温帯湿潤気候に属していること、自然や文化的な所が多い点などの住みやすさがアピールポイントだ。県は東部郡内でもミニ市を開くなど、企業のさらなる立地促進に向け、PRを続けている。

ため、この秋に予約分譲案内開始を予定している産業団地がある。「みぶ中泉産業団地」だ。開発面積は約19万5000平方メートル、分譲面積は約15万4000平方メートルの工業用地で、全6区画を売り出す。「区画パターン選択方式」を採用し、それぞれ区画を組み合わせても構わない。造成主体である県産業局の担当者は「企業の用地面積に対するニーズは多岐にわたる



とちぎ企業立地・魅力発信セミナーでは、福田知事や立地企業が、栃木県の産業団地の魅力をPRした

明日をひらく
中小企業とともに

栃木県信用保証協会

〒320-8618
栃木県宇都宮市中央3丁目1番4号 栃木県産業会館
TEL: 028-635-2121
<https://www.cgc-tochigi.or.jp/>

村田 発条

各種バネ プレス製品 各種金型

村田発条株式会社

代表取締役社長 村田 雄郎

本社・工場 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地20-4
本社営業所 ☎028(662)3811(代表) ☎072(839)1242
URL: <http://www.mscspg.co.jp/>
大阪営業所 〒572-0039 大阪府寝川市池田3-6-21 中鋼ビル3F ☎028(670)8010
清原工場 〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地23-9
塩谷工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町田所2492-1 ☎0287(45)8333

ホンモノの 一貫生産

設計・開発・鍛造・機械加工・アッセンブリ
あらゆるプロセスを自社内で一貫通貫

鑄物の未来を創る
錦正工業株式会社

〒329-2733 栃木県那須塩原市二区町353-6
TEL:0287-36-1077 FAX:0287-36-1079
<https://www.kinsei.jp/>

花から野菜・果物まで鮮度長持ち!

保鮮システム 快蔵くん

特許技術により、農産物の計画的な生産管理、流通に大きな威力を発揮します

株式会社 大高商事

栃木県宇都宮市宝本町1474番地5 URL: <https://daikoh.inc>
TEL:028-665-1911代 FAX:028-665-1919

GROW TOGETHER

人材を随時募集しております

共伸 求人 検索

株式会社 共伸

〒325-0033 栃木県那須塩原市埼玉1 ☎ 0287-63-3238

栃木産業人クラブ

主な事業活動

- ◎ 講演会・研究会の開催
- ◎ 工場・研究所見学会
- ◎ 産学官金交流会
- ◎ 新聞への会員情報掲載
- ◎ 他クラブとの交流・懇談会
- ◎ ゴルフ大会

●お申し込みは 栃木産業人クラブ事務局
〒320-0033 宇都宮市本町10-3 TSビル4F
(日刊工業新聞社 栃木支局内)
TEL 028-622-0307 FAX 028-622-0308

TOCHIGI CLUB
SANGYOJIN CLUB